

新大阪駅近くに「温泉」が湧いた 高級志向のスーパー銭湯を建設

9階建ての賃貸マンションも

JR新大阪駅近くの賃貸住宅建設現場でこのほど温泉が湧き、近隣の人たちで話題になっている。年内に掘削事業を終えると同時に、8階建てのワンルームマンションを建設。さらに9階部分に当たる最上階に高級志向のスーパー銭湯を整備。露天風呂や女性専用の岩盤浴などを設けて、居住者を含めて一般の人たちにも温泉気分を味わってもらおう。

露天風呂からは、遠目に梅田の夜景や夏場は淀川の花火が望めるなど「新大阪の名所」になりそうだ。平成20年2月完成を目指す。賃貸マンションの最上階に天然温泉施設が完成すれば、全国でも初めての事業となる予定。

女性専用の岩盤浴を設ける

現場は三国本町1丁目ホテル大阪ガーデンパレスの道路を挟んでの向かい側。豊中市に本社を置く信和建設会社が温泉の掘削業界大手のドリコ(株)に依頼して今年9月から温泉を掘削。12月に入って800mほ

どを掘り、現在32度前後の天然の湯が出ている。温泉の泉質分析は年内に実施されるが、現在のところ成

分は単純泉と分かつている。計画では単身者向け9階建てワンルームマンションをコの字形に建設し、そのもうひとつ上に一般の人たちも利用できる天然温泉を売りにした「スーパー銭湯」を設置。ワン

ルーム15部屋分の広さの中に男性用は白湯・源泉・サウナ・露天風呂を。女性側は白湯・源泉・ジェットバス・露天風呂のほか14床の岩盤浴を設ける(計画変更となる可能性も)。また、くつろぎの空間としてソファやマッサージ機、ドリンクが楽しめるラウンジコーナーも。難点は専用の駐車場がないこと。同社では新大阪駅から巡回の送迎車を予定している。

一方、賃貸マンションとスーパー銭湯が一緒になる事業計画については、大阪府も「経営革新に関する計画」として承認している。



右/温泉施設を備えた賃貸マンションの完成予想図
下/掘削の建設現場(三国本町1丁目)

